



平成27年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月7日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第2四半期の業績(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第2四半期	844	10.0	△135	—	△122	—	△123	—
26年11月期第2四半期	767	△11.0	△254	—	△240	—	△241	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第2四半期	△12.34	—
26年11月期第2四半期	△24.12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第2四半期	3,121	543	17.4
26年11月期	3,122	663	21.3

(参考)自己資本 27年11月期第2四半期 543百万円 26年11月期 663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	—	—	0.00	0.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	38.2	1	—	10	—	136	—	13.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年11月期2Q	10,035,647 株	26年11月期	10,035,647 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年11月期2Q	41,712 株	26年11月期	41,545 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期2Q	9,994,019 株	26年11月期2Q	9,994,701 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は「添付書類」p.2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があつた場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7
(2) 生産設備、減価償却、研究開発費の推移	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の主製品である油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用しておりますが、当115期第2四半期累計期間における売上高につきましては、海外向け大型製品の売上が寄与したこと等で、目標数値（8億円）及び前年同期（7億67百万円）を共に上回る8億44百万円の売上を計上することができました。

利益面につきましては、受注競争激しく好採算物件の確保が困難な状況が続いている中であって、主に前期受注物件の一部につき、当初予想原価を上回る追加原価の発生及び固定費全般の膨らみにより営業利益が大幅に減少したものの、売上増加や生産面の効率化でコスト削減に努めた結果、前年同期純損失（2億41百万円）の半減にまで回復でき1億23百万円の四半期純損失となりました。

なお、受注状況につきましては、当第2四半期累計期間の受注高は、受注競争厳しい中にありながらも、主に海外からの受注増加により、前年同期（8億88百万円）を上回る10億54百万円の受注を確保でき、受注残高につきましても、前年同期末（11億24百万円）から約4割上回る15億37百万円へと拡大傾向が続いており、下期の売上増加に期待をにかけているところでございます。現在、国内外の鍛造・製鉄業界を中心に引き合いが浮上している大型案件の成約に向け全力で取組んでおり、一層の受注増加を目指しているところであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ1百万円減少して、31億21百万円となりました。これは主として、売掛金が30百万円、仮払消費税が38百万円、リース資産が62百万円増加しましたが、現金及び預金が1億33百万円減少したことによりです。

負債合計は、前事業年度末に比べ1億18百万円増加して、25億77百万円となりました。これは主としてリース債務が66百万円及び前受金が74百万円増加したことによりです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億20百万円減少して、5億43百万円となりました。これは主として利益剰余金が1億23百万円減少したことによりです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年1月9日に公表した当第2四半期累計の業績予想及び通期個別業績予想につきましては、平成27年6月26日に「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「固定資産の譲渡ならびに特別利益の発生に関するお知らせ」を公表しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,042,018	1,908,599
受取手形及び売掛金	307,760	338,261
原材料	37,906	31,601
仕掛品	7,871	14,473
その他	5,881	52,702
流動資産合計	2,401,439	2,345,638
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	253,710	242,914
その他(純額)	406,679	426,668
有形固定資産合計	660,390	669,582
無形固定資産	12,856	52,822
投資その他の資産	47,610	52,961
固定資産合計	720,857	775,367
資産合計	3,122,297	3,121,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,152	384,628
短期借入金	1,530,000	1,530,000
リース債務	3,955	17,306
未払法人税等	1,860	1,770
前受金	233,856	307,983
賞与引当金	—	46,400
工事損失引当金	1,400	14,200
その他	113,440	33,840
流動負債合計	2,271,667	2,336,129
固定負債		
退職給付引当金	74,589	74,669
リース債務	9,245	62,608
その他	102,980	104,031
固定負債合計	186,815	241,309
負債合計	2,458,482	2,577,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	156,864	33,541
自己株式	△5,650	△5,675
株主資本合計	658,370	535,021
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,444	8,544
評価・換算差額等合計	5,444	8,544
純資産合計	663,815	543,565
負債純資産合計	3,122,297	3,121,005

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
売上高	767,674	844,427
売上原価	884,602	842,241
売上総利益又は売上総損失(△)	△116,928	2,186
販売費及び一般管理費	137,548	137,340
営業損失(△)	△254,476	△135,153
営業外収益		
受取利息	49	18
受取賃貸料	31,176	31,176
為替差益	563	329
その他	7,668	6,115
営業外収益合計	39,456	37,640
営業外費用		
支払利息	11,382	11,584
不動産賃貸費用	13,774	13,728
営業外費用合計	25,156	25,312
経常損失(△)	△240,176	△122,826
税引前四半期純損失(△)	△240,176	△122,826
法人税、住民税及び事業税	961	497
法人税等合計	961	497
四半期純損失(△)	△241,137	△123,323

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しております。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第2四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年5月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	766,198	1,476	767,674

当第2四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	810,587	33,840	844,427

2. 地域に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年5月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
754,281	10,792	2,600	767,674

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
407,125	434,131	3,171	844,427

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
㈱富田製作所	313,205
理研鍛造㈱	95,860
岡谷鋼機㈱	72,490

当第2四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	210,470
HYUNDAI ROTEM COMPANY	100,060
田中鍛工造機㈱	85,000

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前第2四半期累計期間(自平成25年12月1日至平成26年5月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません

(6) 重要な後発事象

固定資産の譲渡

当社は、平成27年6月26日開催の取締役会決議に基づき、以下のとおり、固定資産を譲渡する契約を締結しております。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用により、財務体質の改善を図るため譲渡するものです。

2. 譲渡する相手会社の名称及び譲渡価額

譲渡する相手先(法人)及び譲渡価額に関しては、譲渡先との守秘義務契約に基づき公表は控えております。
なお、当社と譲渡先の間には、特記すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

3. 譲渡資産の種類、譲渡前の用途

資産の種類	土地	11,794.11㎡
	建物等	352.50㎡
所在地	高崎市並榎町413番3他	
譲渡前の用途	自社使用	

4. 譲渡の時期

取締役会決議	平成27年6月26日
契約締結日	平成27年6月26日
物件引渡日	平成27年11月30日(予定)

5. 当該事象の損益に与える影響

当該固定資産の譲渡により、平成27年11月期第4四半期において、特別利益として固定資産売却益222百万円を計上する予定です。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第2四半期累計期間 (第114期)		当第2四半期累計期間 (第115期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プレ ス	766,198	99.8	810,587	96.0	44,389	5.8
	その他の機械工事	1,476	0.2	33,840	4.0	32,363	2,192.5
	合 計	767,674	100.0	844,427	100.0	76,753	10.0
	(うち輸出)	(13,392)	(1.7)	(437,302)	(51.8)	(423,909)	(3,165.2)
受 注 高	プレ ス	886,781	99.8	1,050,497	99.6	163,716	18.5
	その他の機械工事	1,476	0.2	4,109	0.4	2,633	178.4
	合 計	888,257	100.0	1,054,606	100.0	166,349	18.7
受 注 残 高	プレ ス	1,124,521	100.0	1,537,923	100.0	413,402	36.8
	その他の機械工事	—	—	—	—	—	—
	合 計	1,124,521	100.0	1,537,923	100.0	413,402	36.8

(2) 設備投資、減価償却、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。